

1 教科の目標

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけるようにする。(知識及び技能)
- (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
(思考力、判断力、表現力等)
- (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験を通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。(学びに向かう力、人間性等)

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
一学期	日本歌曲 「花」 「早春賦」 ・情景を思い浮かべ、言葉を大切に味わって歌おう 合唱「合唱祭学年曲」「合唱祭クラス曲」 ・曲想やパートの役割を感じ、表現しよう ・ハーモニーの美しさを感じ表現する喜びを味わおう	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらをいかした曲にふさわしい歌唱表現を工夫する ・曲想やパートの役割を感じ、表現する ・豊かな混声合唱の響きを味わい、表現する
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 9月21日(土)の合唱祭までは、合唱祭の学年合唱曲とクラス合唱曲の練習に取り組みます。 </div>		
二学期	鑑賞「巢鶴鈴慕」 歌舞伎「勧進帳」 ・古くから伝わる日本の伝統音楽に親しみ、そのよさを味わおう 鑑賞「ブルタバ」 ・作曲者の思いを感じ取りながら、味わおう 鑑賞「ボレロ」 ・楽器の音色に親しみながら、オーケストラの響きを味わおう	・我が国の伝統音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともにその背景となる文化や歴史。他の芸術との関わりについて考え、音楽のよさや美しさを味わう ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価と根拠について考え、よさを味わって聴く
三学期	創作「Let`s Create」 ・音の特徴や重なりを感じてリズムアンサンブルを作ろう 合唱「卒業式歌」「君が代」「校歌」 ・思いを込め、豊かな響きで合唱しよう	・音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化対照などの構造上の特徴について理解するとともに、創作表現を創意工夫して音楽をつくる ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらをいかした曲にふさわしい歌唱表現を工夫して歌う

3 評価の観点、資料、方法

評価の観点	評価の資料、方法
知識・技能	ワークシート(学習シート)(鑑賞レポート) 実技テスト、授業での実技技能、作品等 授業内での発言・様子
思考・判断・表現	ワークシート(学習シート)(鑑賞レポート) 実技テスト、授業での実技表現、作品等 グループ学習での参加姿勢等
主体的に学習に取り組む態度	基本的な授業に臨む姿勢・意欲 提出物・挙手・発言等の、主体的な学習への取り組み グループ学習での参加姿勢等